

2020年12月15日



中華民國外交部
MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS
REPUBLIC OF CHINA (TAIWAN)



AMERICAN
INSTITUTE IN
TAIWAN
美國在台協會



公益財団法人
日本台湾交流協会
Japan-Taiwan Exchange Association

2020年「グローバル協力訓練枠組み」(GCTF) 合同委員会 共同声明

日本台湾交流協会、外交部及び米国在台協会(AIT)は、2020年12月15日、台北において共同で第6回GCTF合同委員会を開催した。日台米の三者は、共に本年のGCTFの活動の実りある成果を振り返り、また、2021年に優先して協力するテーマについて議論し、会議は円満に終了した。

本年は、GCTFの正式な成立5周年に当たり、日本、台湾及び米国は、GCTFというプラットフォームを通じて、各分野における交流を継続的に強化してきている。感染症の影響により、我々は各国の政府関係者や専門家、学者を台湾に招待してトレーニングを実施することはできなかったが、バーチャル形式を通じて、7件のGCTFのイベントを開催し、豪州、グアテマラ及びオランダも、それぞれ異なるテーマで個別にイベントを共催した。来年のGCTFの計画は、公衆衛生、法執行、国土強靱化、グリーンエネルギー、労働とAIなどを含む多岐に亘るテーマでワークショップを実施する計画であり、各イベントの具体的な詳細は、適切な時期に公表する。

GCTFを通じて、日台米は、引き続き、理念の近い国々とのプロフェッショナルな協力を拡大していく。日台米の三者が、本年6月1日に共同で発表した「グローバル協力訓練枠組み5周年の共同声明」で提起したとおり、我々は、協力分野を更に拡大すると共に、GCTFの運用を更に制度化していく。その一環として、外交部は、北米司において「グローバル協力訓練枠組みタスクフォース」(即ち、GCTF事務局)を設立した。このほか、GCTFの公式ホームページ(アドレス: <https://www.gctf.tw>)が既に完成し、正式にリリースしたことから、各界に更に多くのGCTFに関する情報を提供していくと同時に、過去のGCTFの参加者が今後も相互のコミュニケーションを行えるような人脈ネットワーク・プラットフォームを構築していく。

GCTFは、2015年6月1日に成立して以来、日本、台湾及び米国は、共に関心のある議題について、29件の国際ワークショップ開催に協力し、世界68カ国から、1600名近くの政府関係者及び専門家を招き、目

2020年12月15日

覚ましい成果を上げてきた。我々は、更に多くの理念の近い国々の積極的な参画を歓迎し、引き続きGCTFの協力のカテゴリーを拡大していく。

外交部長
呉 釗燮

米国在台協会所長
ブレント・クリステンセン

日本台湾交流協会台北事務所代表
泉 裕泰